

平成25年度 P T A 活動最終報告 (提出期限3月14日)

学校名 富士市立吉原小学校 会長名 杉山 英士

平成25年度重点活動の具体的な取り組み内容

成人教育部①PTA新聞の発行②三校合同講演会③PTAのつどい参加

生活指導部①愛の一声運動②「かけこみ110番の家」との連携③生活安全標語の募集と立て看板の設置④全体夏休み巡回パトロール⑤特別パトロール⑥不審者出没に伴うパトロール

環境整備部①親子奉仕作業②校内美化活動③古紙回収 新:古紙ポスの設置(年2回)

体育保健部①PTAスポーツ②三校合同球技大会③運動会への協力参加

母親委員会①ベルマーク運動②給食試食会③親子学習会④会報「あすなろ」発行⑤市P連母親委員会参加

取り組みの効果

1. 2. 無 (なぜ効果がでなかったのかを - 反省点 - に記入)

— 具体的な効果 —

各々が責任を持って計画をし、実施することができた。毎月の役員会で、各部の取組内容を確認し、全役員で共通理解して進めることができた。各部の評議員の方々も、とても協力的で、雨などでやむを得ず計画を変更しなければいけない時も、気持ちよく対応していただいた。

「あったか言葉で語り合おう」は吉原小の重点目標だが、PTA活動でも、その目標に向けて、丁寧な話し合いで合意を得たり、声を掛け合って一人一人が力を出し合ったりして、学校を支えることができた。

一年間ご協力ありがとうございました。この資料は次年度活動に向け有効的に活用させていただきます。

平成25年度 PTA 活動最終報告（提出期限3月14日）

学校名 富士市立今泉小学校

会長名 平井 裕太

平成25年度重点活動の具体的な取り組み内容

企画委員会…三校合同講演会 東北大学川島教授による講演会に協力

成人教育部…教育講演会 富士東高吹奏楽部によるマーチングバンド

年間2回の新聞「いずみ」の発行

生活指導部…交通指導・あいさつ運動「ふれあいの日」を実施

運動会への協力、「かけこみ110番」宅の確認

ハザードマップ作成

母親委員会…給食参観および1年生保護者試食会

マラソン大会への協力、卒業生に送るコサージュ作り

環境整備部…年間2回の親子奉仕作業および古紙アルミ缶回収

体育保健部…運動会への協力

親子レクリエーション「ビーチボールバレーと豆まき」の実施

取り組みの効果

1. ④
2. 無（なぜ効果がでなかったのかを - 反省点 - に記入）

—具体的な効果—

- ・親子の参加を基本としているので、親子のふれあいがあり、いつもとは少し違う休日の過ごし方ができた。
- ・親が額に汗して一生懸命活動している様子を見て、子どもたちの活動の様子がいつもよりも真剣であった。

—反省点—

- ・行事は学校で日時を決めているので、同じ時期に他の行事があったりして、毎週休日に行事があるようになってしまった。
- ・協力的な保護者は、どんな活動にも参加してくれているので、参加者がいつも同じ顔ぶれになってしまっている。楽しさなどをPRして広めていきたい。
- ・昨年度の反省から、奉仕活動や古紙回収で、安全面に対する配慮をしっかりと伝達したため、事故なく活動できた。

—改善案—

- ・地区等の行事は、いつも同じ時期に行われているので、それとちか合わないよう情報を集めて、計画していく。
- ・行事と魚への参加を呼び掛ける時に、プリントだけでは伝わりにくいので、各地区の役員さんを通して、活動内容の詳細を伝えてもらうようにする。

一年間ご協力ありがとうございました。この資料は次年度活動に向け有効的に活用させていただきます。

平成25年度 P T A 活動最終報告 (提出期限3月14日)

学校名 富士市立伝法小学校 会長 田口和之

平成25年度重点活動の具体的な取り組み内容

- ・わたしたちにできること、共育しよう。
- ・保護者、教職員、子ども、みんなで共に学び合う。

取り組みの効果

1. **有** 2. 無 (なぜ効果がでなかったのかを - 反省点 - に記入)

— 具体的な効果 —

- ・各活動に保護者・子どもの参加が増えた。
- ・前年度の禁止事項の改善。(違法駐車・たばこのポイ捨て)

— 反省点 —

— 改善案 —

- ・取組とは違いますが、新役員が見つからない。一本釣りではそろそろ限界。活動には積極的なのですが、役員となると一歩引いてしまう感じです。

一年間ご協力ありがとうございました。この資料は次年度活動に向け有効的に活用させていただきます。

平成25年度 P T A 活動最終報告（期限3月14日）

学校名 神戸小学校

会長名 浦田 秀樹

平成25年度重点活動の具体的な取り組み内容

- ・「P T Aのつどい」で活動発表をするのに対して、総務および各事業部の活動内容を新たに見つめ直す。
- ・昨年度から継続して、更に周辺地域や他団体との連携を深めていく。

取り組みの効果

1. 有
2. 無（なぜ効果がでなかったのかを－反省点－に記入）

－具体的な効果－

- ・「P T Aのつどい」での活動発表内容を充実させる為、各事業部が例年よりも更に行事前後の資料作りや、反省会などをしっかりとこなうことによって、次年度のP T A活動が円滑におこなえる土台作りが出来た。
- ・今年度、神戸では「猿の襲撃被害」が多数発生し、それに対する市の対応には感謝をしているが、何よりも頼りになったのは、各地区・各種団体の登下校や休日の巡回協力でした。これは日頃からの、各地区・各種団体との密なコミュニケーションを構築してきた成果であると思う。

－反省点－

－改善案－

平成25年度 P T A 活動最終報告 (提出期限3月14日)

学校名 元吉原小学校

会長名 秋山 茂和

平成25年度重点活動の具体的な取り組み内容

【PTA 役員の地区（町内）選出問題についての取り組み】

・「問題点」・・・本校の PTA 役員及び専門部員は各町内より子供の数に対しての割合で、各町内から何名という形で PTA 役員及び専門部役員が選出されます。

(1 町内の最低選出人数は、支部長、成人教育、体育保健、環境整備、生活指導の 5 名)しかし、ここ数年子供（父母）の人数が急激に減少した為、1 町内から必要役員数 5 名が選出できない町内が現れる状態になり、父母より「PTA の役員選出が困難」という意見や、「父母の人数が少ない為、毎年何らかのの役員になり負担がある」という意見が出ました。

そこで、役員選出が困難になった町内と他の町内の合併を行い、父母の人数を増やし、選出人数の確保ができるよう、仕組みの変更に取り組みました。

取り組みの効果

1. **有** 2. 無 (なぜ効果がでなかったのかを - 反省点 - に記入)
— 具体的な効果 —

・今回選出が困難であった町内及び合併を行う町内とは各地区の支部長を通じて理解して頂き、今後の役員選出についての問題は解消されました。

— 反省点 —

・この仕組み変更の取り組みにあたり、次年度の事だけを考えるだけでなく、今後何年先に問題が出ないかなどを考えなければならない為、結論を出すのに約半年掛かってしまいました。

— 改善案 —

・改善案としましては、今後子供の減少により他の町内でも起こりうる問題である為、各地区の児童数の情報を早く取り入れ、何年先にどの地区が選出困難かどうかを事前に判断し、対策を早めにとるようにしたいと思います。

一年間ご協力ありがとうございました。この資料は次年度活動に向け有効的に活用させていただきます。

平成25年度 P T A 活動最終報告（提出期限3月14日）

学校名 富士市立東小学校 会長名 長倉 一永

平成25年度重点活動の具体的な取り組み内容

- ・ P T A活動の中で自分が担当の部をまとめるだけでなく、すべての役員部員が協力し、準備から片付けまでボランティアという枠を忘れ、達成感のある活動内容にできた。
- ・ 地域内で少子化、世帯数減少という状況の中、次年度、役員決めの祭、今までの選出方法を改め、全地域内の高学年児童を持つ保護者から会長及び副会長、各専門部長の選出を行った。

取り組みの効果

1. 有
2. 無（なぜ効果がでなかったのかを - 反省点 - に記入）

－具体的な効果－

- ・ 活動時は、東小卒業生の協力や各専門部長の地域での顔で、材料の調達及び機材の段取り等、各自協力できることは進んで参加してくれ、最後は皆で達成感を味わうことができた。
- ・ 役員選出については、今年度初の試みになる為、次年度役員決めの際に、不具合や状況に応じて、対処していくように新会長に引き継ぎをした。

－反省点－

- ・ 本年度の活動内容には効果があったと思っているが、環境整備部で行う古紙回収での役員負担を軽減できなくて残念だった。回収BOXの段取りまではできたが、場所を提供してくれる方が見つからず、今まで通りの回収方法になってしまった。

－改善案－

- ・ 上記に述べた回収BOXの提案だが、今後東小地区での少子化、世帯数の減少に対処できるように役員数も減らしていかなければならないのでは？簡素化できる部の役員数を減らしていく、生活指導部のように子供会と一致している部に役員を増員する等、改善案は多くあるが、現状は難しい。
- ・ どんど焼きのやぐら作り等は、今後簡素にしてもよいと思う。他地域で行っている方法も参照していきたい。

一年間ご協力ありがとうございました。この資料は次年度活動に向け有効的に活用させていただきます。

平成25年度 PTA 活動最終報告（提出期限3月14日）

学校名 富士市立須津小学校 会長名 植田 保

平成25年度重点活動の具体的な取り組み内容

- ・廃品回収での収益アップを目指し、地元企業へ協力を依頼した。

取り組みの効果

1. ①
2. 無（なぜ効果がでなかったのかを - 反省点 - に記入）

－具体的な効果－

マックスバリュー江尾店、ポテト中里店への段ボール紙回収協力を依頼したところ、3回に渡ってご協力を容いただいた。結果として、収益を増やすことができた。

－反省点－

特になし。

－改善案－

企業へは、土曜日に回収するため、人の配置や車の手配等、工夫する必要がある。

一年間ご協力ありがとうございました。この資料は次年度活動に向け有効的に活用させていただきます。

平成25年度 P T A 活動最終報告 (提出期限3月14日)

学校名 富士市立吉永第一小学校 会長名 矢崎 靖典

平成25年度重点活動の具体的な取り組み内容

A: 年3回の古紙回収 → 学校便り・回覧板にて地域にも告知

B: 年2回の環境整備作業

→第1回 ビオトープの整備・植込みの剪定・バックネットの修理

→第2回 教室・トイレの清掃

取り組みの効果

1. ⑦ 2. 無 (なぜ効果がでなかったのかを - 反省点 - に記入)

—具体的な効果—

A: ・古紙回収にて得た資金にて、テント一つ・交通標識を購入

B: ・校庭の道路側にある植込みを剪定したため、通学路の見通しが良くなり、通学時の安全確保ができました。

・ビオトープの通路まで伸びていた枝や草がなくなり、子どもたちも通りやすくなりました。

・子どもたちでは届かない所なども大人の手が入り、教室もトイレも美しくなりました。

—反省点—

A: ・地域に古紙ステーションが増加したため、回収量が減少

B: ・第1回の作業時は、保護者の参加も多く、効率よく作業が進んだが、第2回の作業時は、参加者が予定よりも少なく、時間がかかってしまいました。

—改善案—

A: ・各支部への呼びかけるとともに、今まで通り、学校便り・回覧板の告知を続けていく。

・古紙以外の廃品回収を考慮する。(可能かどうか。)

B: ・児童、保護者へ参加の呼びかけを続けていく。

一年間ご協力ありがとうございました。この資料は次年度活動に向け有効的に

活用させていただきます。

平成25年度 P T A活動最終報告（提出期限3月14日）

学校名 富士市立吉永第二小学校

会長名 勝山 雅史

平成25年度重点活動の具体的な取り組み内容

- ・年3回のあいさつ活動（正門にて）
- ・P T Aリサイクル活動（年4回の古紙回収）
- ・P T A親子クリーン作戦（親子奉仕作業）
- ・P T A誌「大樹 51号」の作成
- ・運動会及びマラソン大会への協力
- ・交通安全教室（1年生・4年生）への協力・補助

取り組みの効果

① 有 2. 無（なぜ効果がでなかったのかを - 反省点 - に記入）

－具体的な効果－

- ・保護者の方々が、登校の様子を見守り、あいさつの声とともに1日が始まる生活リズムが構築できたので、効果的だった。また、基本的に10日、20日近辺には、各地区町内ごとに時間と場所を定め、あいさつ運動を兼ねながら交通指導を行うことによって、児童の安全を確保することができた。
- ・学校、保護者、そして大勢の高学年の児童とともにP T A親子クリーン作戦（親子奉仕作業）を実施することができた。今年度も昨年度と同様に、児童の参加を希望制ではなく、強く促したこともあり、活発で充実した活動となった。普段の日では、手が回らない清掃（木々の剪定なども含む）を行うことができ、校舎内外のトイレを含む学校全体をきれいにすることができた。
- ・P T A誌「大樹」については、本校の伝統的な冊子となっているので、心待ちにしている家庭が多い。
- ・P T Aリサイクル活動（年4回の古紙回収）に関しては、1回回数を増やしたことによって、古紙回収1回1回の間が若干狭まり、1回の収益が減りはしたが、4回実施することによって全体の収益は増加し、児童のために有効活用できた。
- ・運動会への協力は、児童が教室にイスを戻す時、母親委員の方々が椅子の足の裏を拭いてくれて、児童がスムーズに教室内に戻ることができた。来年度も協力を仰ぎたい。
- ・交通教室、マラソン大会は学校の周りの道路を走るコースだったので、各ポイントに立って指導をしてもらった。安全面に配慮することができた。

－反省点－

- ・特になし

－改善案－

- ・特になし

平成25年度 P T A 活動最終報告 (提出期限3月14日)

学校名 富士市立原田小学校 会長名 菊池 有里

平成25年度重点活動の具体的な取り組み内容

例年実施してきたP T Aバザーだったがここ数年、来場者が減少傾向だった。授業参観と抱き合わせで実施し、保護者が参加しやすい環境作りを心掛けたが、保護者、子ども共に足がなかなか向かない状況だった。

そこで今年は来場者の増加を狙って P T A 専門部が中心になってチョコバナナ販売をすることとした。子どもたちに連れられて、多くの保護者の参加が望め、P T A 活動への参加と理解が深まるのではないかと考えた。

取り組みの効果

1. 有 2. 無 (なぜ効果がでなかったのかを - 反省点 - に記入)

—具体的な効果—

準備していた500本近いチョコバナナは完売となった。バザーに参加する保護者は開場前から長蛇の列となって会場に押しかけた。保護者と子どもが会話を交わしながら開場を待つ姿がとても印象的だった。

—反省点—

当初予定していたよりも多くの来客であったため、会場整理の人員をもっと用意しておく必要があった。来年度以降の反省点である。

—改善案—

予定以上の盛況で、バナナの数をもっと用意しておく必要があった。ただ、事前の準備が大変で、P T A 役員の負担になったと考えられた。効率的な準備をする必要を感じた。P会員だけでなく、子どもも巻き込んだP T A活動を進めていく必要を感じた。

一年間ご協力ありがとうございました。この資料は次年度活動に向け有効的に活用させていただきます。

平成25年度 P T A 活動最終報告 (提出期限3月14日)

学校名 大淵第一小学校 会長名 楠 和博

平成25年度重点活動の具体的な取り組み内容

- ①ペタンク大会 … 保護者、児童、教職員参加の地区対抗球技大会【体育保健部】
- ②古紙回収(年3回)、環境整備(年2回)【環境整備部】
- ③登下校時の安全確認活動 … 生活指導部員による登下校の見守り【生活指導部】
- ④PTA 機関誌「ひろば」の発行、3校(大淵一小、大淵二小、大淵中)合同の PTA 教育講演会の実施【成人教育部】
- ⑤新茶を楽しむ会 … 大淵地区で栽培が盛んなお茶を、新茶の時期に児童がたしなむ。【母親委員会】

取り組みの効果

1. **有**
2. 無 (なぜ効果がでなかったのかを - 反省点 - に記入)

—具体的な効果—

- ①PTA 会員の多数の参加があり、ふれあいを深めることができた。
- ②会員の家庭だけでなく、地域の協力を得て、多くの古紙を集めることができたため、PTA 活動費に充てることができた。
- ③4月 PTA 総会時に旗振り講習会を行うことで、多くの保護者に活動を知ってもらうことができた。また、登校時における事故を防ぐことができた。
- ④機関誌を発行することで、PTA 活動を会員に知らせ、広めることができた。また、教育講演会では、『親・先生・子ども』の関わり方について講演をいただき、地域の子ども育成に役立った。
- ⑤地域で栽培が盛んなお茶を新茶の時期に子どもたちに提供した。茶の新芽を天ぷらにして給食に出したり、5・6年生にお茶の入れ方の手本を示しながら飲んでもらったりすることで、特産のお茶についての理解を深めることができた。

—反省点—

- ▽環境整備や教育講演会には多くの参加者がいたが、会員数に比べるとまだまだであると感じる。
- ▽気候により新茶の取れる時期がずれるため、事前に日程の計画が立てにくい。また、給食室での準備が煩雑になってしまう。

—改善案—

- ◇環境整備や教育講演会の開催日程や参加の、保護者への呼び掛けを早めに、確実に行う必要を感じる。
- ◇新茶については、地域の製茶組合との連絡を密に取り、なるべく早く実施日を決定できるようにしていく。給食室に過度の負担にならないような方法を考えていく。

一年間ご協力ありがとうございました。この資料は次年度活動に向け有効的に活用させていただきます。

平成25年度 P T A 活動最終報告 (提出期限3月14日)

学校名 富士市立大淵第二小学校 会長名 神尾 敏康

平成25年度重点活動の具体的な取り組み内容

- ◇環境整備部 P T A奉仕作業 (5月・9月)・リサイクル活動 (6月・11月・2月)
- ◇生活指導部 通学路の確認 危険箇所マップの作成 かけこみ110番の家の確認
- ◇体育保健部 ふれあいレクリエーション大会 (専門部対抗ソフトドッジボール大会)
- ◇成人教育部 P T A研修会 (逃走中α) P T A新聞「こぶし」の発行
- ◇母親委員会 給食試食会 持久走記録会終了後の児童に温かいココアの提供

取り組みの効果

1. ㊦
2. 無 (なぜ効果がでなかったのかを - 反省点 - に記入)

— 具体的な効果 —

- 奉仕作業やリサイクル活動やレクリエーション大会には、P T A会員のほとんどの方が参加し、親睦が深まった。

— 反省点 —

- 特にありません。

— 改善案 —

- 特にありません。

一年間ご協力ありがとうございました。この資料は次年度活動に向け有効的に活用させていただきます。

平成25年度 PTA 活動最終報告 (提出期限3月14日)

学校名 富士第一小学校

会長名 向笠 美和

平成25年度重点活動の具体的な取り組み内容

- ・資源回収 (年15回)
- ・親子と教師の集い「みんなでいっしょ」
- ・役員選考方法

取り組みの効果

- ① . 有 2. 無 (なぜ効果がでなかったのかを - 反省点 - に記入)

—具体的な効果—

新しい活動も3年目となり、内容もより充実したものとなりました。

参加者も年々増えています。

本部役員も、やる気のある方が多く様々な意見が出るようになり、活動がより活発となりました。

—反省点—

今年度も活動時期が、いくつも重なり役員の負担が増えてしまいました。

ベテラン役員がいる間に、活動内容を整理するべきなのかもしれません。

—改善案—

多くの方に楽しんでもらえるような活動にしなければいけないと思います。

また、そのためには、長くやってきた活動であっても、人員集めに苦勞する活動については検討するべきではないでしょうか。さらには、役員、各々がしっかりと責任を持ち、活動に向き合っていきたいと思います。

一年間ご協力ありがとうございました。この資料は次年度活動に向け有効的に活用させていただきます。

平成25年度 P T A 活動最終報告 (提出期限3月14日)

学校名 富士第二小学校 会長名 川端 孝佳

平成25年度重点活動の具体的な取り組み内容

- ものづくりを通して子ども達の想像力・発想力・応用力の向上を図る
- ⇒・ゴムプロペラ飛行機のキットを使った飛行機作り
- ・吉原工業高校をご招待して手作り電気自動車などの実演を通して子ども達のものづくりへの関心を高める

取り組みの効果

1. 有 2. (無) (なぜ効果がでなかったのかを - 反省点 - に記入)

—具体的な効果—

—反省点—

- ・吉原工業高校の実演は非常に興味深かったが、基本的に見学することが中心となり一時的な関心にとどまってしまった感があった。
⇒一部実際に体験できるコーナーが設置できればより効果的だった。
- ・もっと子ども達に身近なものを利用してものづくりを体験できれば子ども達の関心も高かったと感じている。
⇒冬のたこ作り、竹細工づくり (竹水鉄砲、竹とんぼ、竹馬など)

—改善案—

- ・子ども達が体を使ったり、手を動かす体験行事を企画していきたい。

一年間ご協力ありがとうございました。この資料は次年度活動に向け有効的に活用させていただきます。

平成25年度 P T A 活動最終報告 (提出期限3月14日)

学校名 田子浦小学校

会長名 柿並 光江

平成25年度重点活動の具体的な取り組み内容

本校P T A活動の最大行事である「田子浦っ子まつり」を11月9日(土)に開催した。地域の皆さんに呼びかけ、チャレンジルームやフリーマーケット、バザーなどを計画し、子どもたちや一緒に来校した保護者、地域の方々に楽しんでいただけるお祭りとして実施。今回で20回目を迎えた。

事前の実行委員会(2回)や外部説明会を実施し、今年も多くの団体の方々にご参加いただいた。

取り組みの効果

1. ①
2. 無(なぜ効果がでなかったのかを-反省点-に記入)

—具体的な効果—

これまで多くの団体、個人の方にご参加いただけたが、こちらからの呼びかけに快く応じご参加いただける団体が増えてきている。また、これまでの参加がなかった団体からも、今後の参加を見越しての実行委員会参加などの前向きな動きも見られた。

子どもたちや保護者、地域の方々の反応としては、例年このお祭りを大変楽しみにしているという声が多く聞かれる。在校生にとどまらず、幼稚園のお子さんや卒業生、地域の皆さんに多く来場いただいているという点においても、地域の大きな行事の一つとなっているといえる。

—反省点—

実際に動く企画部の部員の人数の確保が問題となっている。成人教育部については3日前よりの作業となり負担が大きい。

今回は20回目の開催となったが、特別な催しを具体的の設けることができなかった。

—改善案—

実行委員会の発足時期についての具体的な取り決めはなく、今後早期の実行委員会の発足を計画したい。

一年間ご協力ありがとうございました。この資料は次年度活動に向け有効的に活用させていただきます。

平成25年度 PTA 活動最終報告

学校名 富士市立岩松小学校 会長名 志田 好久

平成25年度重点活動の具体的な取り組み内容

- ・業者と協力し、アルミ缶・古紙回収の方法について話し合い、工夫した。環境整備部
- ・岩松地区の五団合同体教育講演会の協力校として、杉山直さんの「新朗読」に親子、地域の皆さんと参加した。成人教育部
- ・スポーツ親睦会（ドッジビー）の開催と合わせて、体育指導員（きのいい羊達）主催の運動教室を行った。体育保健部
- ・「地域が育てる岩松の子どもたちの会」を主催し、地域のことについて話し合いをした。生活指導部
- ・ベルマーク整理を行い、子どもたちの教育環境を整える手助けをした。母親委員会

取り組みの効果

1. **有** 2. 無（なぜ効果がでなかったのかを - 反省点 - に記入）

－具体的な効果－

- ・地域の人たちに迷惑のかからない、スムーズな回収方法に改善することができた。環境整備部
- ・朗読を挟みながら、夢をもつことの大切さ、また、夢の実現には、いかに情熱を高くもつことが必要かを教えて頂いた。成人教育部
- ・準備体操から子どもたちが楽しく活動し、笑顔あふれる親睦会が行えた。体育保健部
- ・地域の方々と話すことにより、地域のことを詳しく知ることができたり、子どもたちのことを地域の方に知ってもらったりすることができた。生活指導部
- ・各部に協力要請をし、役員同士が共に活動することができた。母親委員会

－反省点－

- ・アルミ缶・古紙回収では、最終回収場となる小学校に来て作業を進める役員が、ほとんど女性なので、古紙・雑誌など重いものをコンテナまで持ち上げることに苦労している。
- ・他団体と合同で行う際の連絡時期や連絡方法が引き継ぎされておらず、時期も遅かったため、広報活動に遅れを生じた。
- ・

－改善案－

- ・アルミ缶・古紙回収では、男性役員の拡大と共に、地域の方々にも協力を呼び掛けていきたい。
- ・本年度の活動経過と反省をデータとして残し、次年度に引き継ぐことで混乱を防ぐ。

平成25年度 P T A 活動最終報告（提出期限3月14日）

学校名 富士市立鷹岡小学校

会長名 水滝 博

平成25年度重点活動の具体的な取り組み内容

児童登校時の見守り運動の活性化を図るため、PTA から一斉に時間を設定するのではなく校区内の地区ごとに時間設定をして頂き、継続的に運動を展開して頂けるよう地区の事情に配慮した内容として昨年度より重点活動として継続。

取り組みの効果

1. 有
2. 無（なぜ効果がでなかったのかを - 反省点 - に記入）

－具体的な効果－

学校に近い地区、学校から遠い地区それぞれの違いにより同じ通学路であっても子供たちが通る時間に違いがある為、地区ごとに時間を設定することにより見守って頂く方の時間の自由度が上がり継続的に行うことができた。

－反省点－

子供たちの安全を見守ることが目的である反面、見守って頂く方に対する身の安全を確保していくことが今後の課題である。子供たち、見守って下さる保護者共に事故に遭わないことが継続の絶対条件であると考えます。

－改善案－

見守る方は全員、安全ベストを着用し横断旗を持っているが朝日の加減で車のドライバーから見えにくい場合がある。

ドライバーからの視認性が良くなる対策方法を検討中である。

一年間ご協力ありがとうございました。この資料は次年度活動に向け有効的に活用させていただきます。

平成25年度 PTA 活動最終報告（提出期限3月14日）

学校名 広見小学校 会長名 大石 泰治

平成25年度 重点活動の具体的な取り組み内容

- ① 運動会におけるマナー向上と安全対策
 - ・ 場所取りの禁止 ・ 日傘の禁止 ・ 周辺道路の交通規制及び巡回
- ② 朝のハイタッチ運動（学校運営協議会と連携）
 - ・ 教職員、保護者、地域の方の参加で登校時間に東西二ヶ所で挨拶をしながらハイタッチをする

取り組みの効果

1. ④ 2. 無 （なぜ効果がでなかったのかを「反省点」に記入）

—具体的な効果—

- ① 取り組み開始から4年経過し、保護者や家族、地域の方々にも徐々にご理解、ご協力していただけるようになり、前日や当日朝の昼食場所に関するトラブルや怪我、事故等の危険性が軽減した
- ② 今年度初めての活動だったため、効果については不透明な部分もあるが、教職員、保護者、地域の方々が、子供たちと直接ふれあい、笑顔であいさつができる素晴らしい活動だと思う

—反省点—

- ① 一部ではあるが理解できていない方もいるため、当日の巡回や事情の説明に人手がかかる
- ② 参加していただく方の範囲をどこまで広げるか、開催の時期・回数など、詳細が明確になっていない

—改善案—

- ① おたより・回覧板など、保護者以外の家族や地域の方々にも広く理解していただけるように呼びかける
- ② 学校運営協議会・PTA 理事会等で、開催時期・回数・参加者などの詳細を決めていきたい

平成25年度 P T A 活動最終報告

学校名 富士市立丘小学校 会長名 江村 輝彦

平成25年度重点活動の具体的な取り組み内容

◎「親子の“ふれあい”」を深めていくことに重点を置き、事業を展開した。

○親子スポーツ教室

ニュースポーツの「キンボール」教室を年2回開催した。親と子、教師と一緒に気持ち良い汗をかき、楽しみながら“ふれあい”を深めた。

○親子奉仕作業

普段掃除しない箇所や掃除しにくい箇所等を親子・教師が協力しながら清掃した。

○かけこみ110番ウオークラリー

親子奉仕作業との共催事業であり、作業終了後、親子と一緒に地区内の危険箇所や「かけこみ110番の家」を確認しながらウオークラリー方式で帰宅した。

取り組みの効果

1. 2. 無 (なぜ効果がでなかったのかを - 反省点 - に記入)

—具体的な効果—

○親子スポーツ教室 → アンケート結果による参加者満足度が高かった。

○親子奉仕作業 → 校内の普段掃除していない箇所を清掃できた。

○かけこみ110番ウオークラリー → 親子奉仕作業との共催により例年より参加者が多かった。

—反省点—

丘地区は、市内でも後発的に発展してきた地区であり、若い子育て世帯が移り住むなどして人口が増えている。そのためか共働き世帯や単親世帯も多く、放課後児童クラブの会員数は市内1位となっている。そんな背景の中、親子がそろって参加し、親子の“ふれあい”を深めていただける機会を提供するため、今後、さらに事業の内容や開催時期などを工夫していきたい。

—改善案—

上記の取組に加え、P T A新聞の作成、運動会のP T A種目、廃品回収などにおいて、もっと「親子の“ふれあい”」を深める取組の導入や工夫を検討していきたい。

平成25年度 P T A 活動最終報告 (提出期限3月14日)

学校名 富士見台小 会長名 西川 健一

平成25年度重点活動の具体的な取り組み内容

- ・古紙回収を実施し、学校施設の充実にあてる。
- ・P T A新聞の発行
- ・主要交差点において、登校時の横断指導
- ・教育講演会の開催
- ・親子球技大会 (ドッチビー大会)
- ・親子お菓子作り教室
- ・給食試食会
- ・親子奉仕作業
- ・運動会での交通整理と巡視
- ・地域の行事に焼きそば出店

取り組みの効果

1. ㊦ 2. 無 (なぜ効果がでなかったのかを - 反省点 - に記入)

—具体的な効果—

- ・古紙回収による収益により大時計を購入、登校時に時刻が分かりやすくなった。
- ・親子が共通した活動をすることで会話や意識が高まった。
- ・P T A新聞を発行することでP T A活動や先生たちのことがよくわかった。
- ・登校時の横断指導で児童の安全がはかられた。
- ・給食試食会を通じて保護者同士のつながりが深まり、給食のおいしさがわかった。
- ・地域の行事に参加することで、地域との連携が深まった。

—反省点—

- ・せっかく、貴重な内容の講演会であったにもかかわらず参加が非常に少なく、講演内容の問題ではなく、意識の問題であることがわかった。

—改善案—

- ・教育講演会という形の事業ではなく、子どもも楽しく参加できる行事への改善を考えている。

一年間ご協力ありがとうございました。この資料は次年度活動に向け有効的に活用させていただきます。

平成25年度 PTA 活動最終報告

学校名 富士南小学校 会長名 齋藤数弘

平成25年度重点活動の具体的な取り組み内容

- ・年2回行うPTA古紙回収の作業について検証

取り組みの効果

1. ○有 2. ○無（なぜ効果がでなかったのかを-反省点-に記入）

—具体的な効果—

- ・古紙回収の作業効率や収集量の増減、人員の配置等を検証し、来年度の取り組みに生かす。

—反省点—

- ・古紙リサイクルボックスの普及に伴い、従来どおりの戸別回収では収集量が確保できていないことからもっと早い段階で検証作業を始めるべきだった。

—改善策—

- ・PTA版古紙リサイクルボックスを学校敷地内に設置し、児童が登校する際に持ち込み可能か検討する。
- ・運動会、ききょう祭り、参観日など、保護者等が学校に集まる時にあわせて古紙リサイクルボックスの設置が可能か検討する。

平成25年度 P T A 活動最終報告 (提出期限3月14日)

学校名 富士市立天間小学校 会長名 松井征雄

平成25年度重点活動の具体的な取り組み内容

「心をつなぐ」をテーマに、各世代の大人と天間小の子どもたちが様々な行事を協力し合い、活動を行った1年間でした。

取り組みの効果

1. 有 2. 無 (なぜ効果がでなかったのかを - 反省点 - に記入)
— 具体的な効果 —

すべての学校行事が、各世代の大人の協力があってこそ成り立っていること、また、感謝の気持ちを伝える心により、次の行事につながることで、子どもたちは理解できたと感じる。

子どもたちの笑顔が大人たちの頑張りとなった効果は得た。

— 反省点 —

坦々と行事予定(旧スケジュール)をこなしていることもある。

よい意味では真面目な集まり。

悪い意味では面白味に欠ける。

— 改善案 —

「心をつなぐ」は、1年で大きな成果とまでは成長しない。継続してこそ受け継がれる文化になると思います。ただし、1歩目の年度としては「心をつないだ」と思います。「心をつなぎ、続ける」が今後の課題。感謝の心を伝え続けること。

平成25年度 P T A 活動最終報告 (提出期限3月14日)

学校名 岩松北小学校

会長名 鈴木 浩二

平成25年度重点活動の具体的な取り組み内容

- ・古紙回収2回
- ・奉仕作業1回
- ・地域が育てる岩松の子どもたちの会
- ・親と子のつどい
- ・親睦スポーツ (ドッジビー)
- ・5団体合同教育講演会主催
- ・梅まつり模擬店出店

取り組みの効果

1. **有**
 2. 無 (なぜ効果がでなかったのかを - 反省点 - に記入)
- 具体的な効果 —

親子での様々な活動は、普段の生活とは違った面の発見につながり、親子の触れ合いが深まった。特に、親子で汗を流した奉仕作業やスポーツ親睦会 (ドッジビー) では、さわやかな笑顔がたくさん見られた。

親と子のつどいは、岩松北小 P T A の独自性の強い行事で、今年度も4年生合唱、各団体のデモンストレーション、模擬店などで盛大に賑わった。けやき広場を利用した鱒のつかみ取りも、子どもの笑顔が広がっていた。

5団体合同教育講演会では毎年、様々なジャンルの講演会が行われ、今年度は杉山直さんの「新朗読」を地域のみなさんで味わうことができた。243名の参加があり、ちらしやポスターの構成を工夫した成果があった。会場は、授業で制作した「モチモチの木」に関する作品を飾ることで、新朗読の雰囲気盛り上げることができた。

— 改善案 —

親と子のつどいは、前日準備の終了時刻が早くなるよう、事前から計画的に進めたい。当日の食事券や日程などについても、よりよい運営方法を工夫する。

5団体合同教育講演会の準備動き出しを早くする。5団体の打ち合わせで検討し、地域により工夫した広報をしていきたい。当日の会場の子ども席を前に設置したり、受付をより分かりやすくするなど、よりよい運営方法を工夫する。次回の主催校、岩松小学校へ、反省会で引き継ぎを行った。

平成25年度 P T A 活動最終報告 (提出期限3月14日)

学校名 富士中央小学校 会長名 清 育朗

平成25年度重点活動の具体的な取り組み内容

(1) 無理なく楽しい P T A 活動

ア 会長の負担軽減

- ・対外的な会議を、会長代理・副会長で分担して代理出席とする。

イ 役員選出方法の改正

- ・世帯数の少ない地区における3年役員選出の軽減を図るため、選出グループを3つに統合する。
- ・世帯数15戸以下の地区は専門部長の選出を免除し、世帯数10戸以下の地区は、専門部員の選出を免除する。

取り組みの効果

- ① 有 2. 無 (なぜ効果がでなかったのかを - 反省点 - に記入)

—具体的な効果—

(1) —ア 会長の負担軽減

- ・会長の出席日数を軽減できた。

(1) —イ 役員選出方法の改正

- ・世帯数の少ない地区の負担を軽減できた。

—反省点—

(1) —ア 会長の負担軽減

- ・代理出席者と会長の情報共有が不十分だった。

—改善案—

(1) —ア 会長の負担軽減

- ・会長代理は毎月の役員会に出席していなかったが、平成26年度より役員会に出席するよう改正する。

平成25年度 P T A 活動最終報告 (提出期限3月14日)

学校名 富士市立青葉台小学校 会長名 嶋津清也

平成25年度重点活動の具体的な取り組み内容

1 重点活動

奉仕作業を円滑にきれいに行うことを重点に活動を行った。

2 具体的な取り組み

- ・参加人数卵を増やす。
各専門部、先生方に協力（子どもへの声かけ）を仰ぐ。
- ・予備日を設ける。

取り組みの効果

1. ① 2. 無 (なぜ効果がでなかったのかを - 反省点 - に記入)

—具体的な効果—

- ・昨年度よりも参加人数が増えた。
- ・昨年は雨で中止になったが、予備日を設けることで、より確実に作業を行えるようになった。

—反省点—

- ・作業分担を町内毎に振り分けをしたが、作業場所によって、大変なところとそうでないところがあった。

—改善案—

- ・作業内容や方法、人数などを再検討し、具体的にしていく。
- ・もっと多くの人に参加してもらえるように呼びかける。

一年間ご協力ありがとうございました。この資料は次年度活動に向け有効的に活用させていただきます。

平成25年度 PTA 活動最終報告

学校名 富士市立富士川第一小学校

会長名 嶋崎 泰久

平成25年度重点活動の具体的な取り組み内容

- ・子どもたちの学習活動や行事を支援する活動…
運動会への協力、校内環境整備作業、夏休みのプール監視ボランティア、卒業式用コサージュ作り、保護者会の司会
- ・子どもたちの安全、安心を見守る活動…
登校指導、通学路・かけこみ110番の家点検、交通安全を語る会や学校保健委員会への参加
- ・親子のふれあい、地域・家庭・学校とのふれあいを大切にする活動…
PTAふれあいフェスタ、PTA「もちの木」発行、親子レクリエーション大会、給食試食会、古紙回収等の企画運営

取り組みの効果

1. ① 2. 無(なぜ効果がでなかったのかを-反省点-に記入)

—具体的な効果—

- ・夏休みのプール監視ボランティアに進んで協力することにより、プール開放日を設け事故や怪我等がなく開放することができた。
- ・コサージュ作りを保護者会の日に行うことにより参加者が増えた。
- ・交通安全を語る会や学校保健委員会に参加することで、子どもたちの健康や安全についての意識が高まった。
- ・今年度で6回目となるPTAふれあいフェスタが定着し、親子・地域の方々の参加者が増えた。また、今年度もふれあいフェスタの開催時に、東日本大震災への義援金を集めることができた。
- ・親子レクリエーション大会では、ドッジビーが初めての競技ということで、講師の方を招き、スタッフの指導の下、多くの親子が参加し、大いに盛り上がった。

—反省点—

- ・古紙回収は、地域(地区)と中学校区の古紙回収の日が近かったため、前年度よりも回収量が少なかった。来年度は時期を見直し、日程の調整が必要である。

—改善案—

- ・来年度のPTA行事開催日を本年度中にある程度決め、調整した。

平成25年度 P T A 活動最終報告 (提出期限3月14日)

学校名 富士川第二小学校 会長 笹間貴司

--- 平成25年度重点活動の具体的な取り組み内容 ---

- ① 親子科学遊び (富士川二中 P T A の協力)
- ② 「かけこみ110番の家」ウォークラリー (低・中・高学年混合のグループ分け)
- ③ 普通救命救急講習会
- ④ 二小クリーン作戦 (1・3・6年の保護者と6年児童が参加)
- ⑤ 親子で災害時の非難シミュレーション (登下校時の非難方法を確認)

--- 取り組みの効果 ---

1. 有
2. 無

--- 具体的な効果 ---

- ① 親子で科学の不思議を体験する中で、共に驚き、感心する姿がみられた。
- ② コマ地図を使って実施する。高学年がリーダーとなり、みんなで楽しく「110番の家」を確認することができた。
- ③ 初めて講習 (A E D) を受ける方が多く、切実感をもって受けることができた。
- ④ 学校への感謝の気持ちが、保護者や児童の集中した丁寧な作業にあらわれ、時間の短縮にもつながった。
- ⑤ 災害時、学校か自宅のどちらに向かうかを判断するおよその場所を確認した。また、一時避難が可能な場所や危険箇所の確認も行った。これにより、「備え」に対する意識の向上が図られた。

--- 反省点 ---

特になし。

P T A活動全般に対する保護者のさらなる参加を呼びかけたい。
富士川二中 P T A や地域との連携を強化したい。

--- 改善案 ---

各団体の定期会合に積極的に参加し、情報交換する場をつくる。

平成25年度 P T A 活動最終報告 (提出期限3月14日)

学校名 吉原第一中学校 会長名 渡辺 英樹

平成25年度重点活動の具体的な取り組み内容

- ・成人教育部 PTA だよりの発行 (年3回) 三校合同講演会の開催
- ・生活指導部 校区内巡視 (年4回) 運動会巡視 卒業式巡視
- ・環境整備部 親子奉仕作業 (学年単位で各1回、計年3回) 環境整備協力金を集金
- ・体育保健部 三校合同球技大会 校内球技大会 運動会でPTA 競技の開催
- ・学年学級部 学級別懇談会 コサージュ作り 給食試食会 市P連母親委員会
- ・企画調整部 諸会議の運営進行 後援会との連絡調整 研修旅行・懇親会等の設営

取り組みの効果

1. ④ 2. 無 (なぜ効果がでなかったのかを - 反省点 - に記入)

— 具体的な効果 —

- ・成人教育部 三校合同講演会では「サザエさん」のマスコ役の声優増岡弘氏を迎えて開催しました。親子で参加して楽しめる講演会でした。
- ・生活指導部 校区内巡視、運動会巡視等特に問題なく終了できた。
- ・環境整備部 親子奉仕作業では、多くの方に参加・協力していただき、子どもにきれいな環境で学校生活をしてもらうことができました。
- ・体育保健部 三校合同球技大会、校内球技大会を開催してよい交流ができた。
- ・学年学級部 学級別懇談会では先生と保護者のコミュニケーションの場となり、つながりができた。給食試食会では、実際に給食を食べて栄養士さんの話を聞き、学校給食について考えることができました。
- ・企画調整部 PTA 役員、教職員、後援会のパイプ役となり、交流の場を設営して連携をとることができました。

— 反省点 —

会議の場が多いので、効率よく集約して会議数を減らす方向で考えたほうがよい。
講演会の参加人数が少なかった。声をかける先を考えて、早めに呼びかけをした方がよい。

— 改善案 —

児童数、世帯数が減少しているので地区の見直し等、検討していきたい。

平成25年度 PTA 活動最終報告 (提出期限3月14日)

学校名 吉原才二中学校 会長名 佐藤和恵

平成25年度重点活動の具体的な取り組み内容

保護者 1対1の力を借りた活動

取り組みの効果

① 有 2. 無 (なぜ効果がでなかったのかを - 反省点 - に記入)
- 具体的な効果 -

学校内の活動、対外的活動も保護者の協力のことで
スムーズに行うことができた。来年度への継続にもつなげられた

- 反省点 -

- 改善案 -

活動には積極的な声への声かけが必要

一年間ご協力ありがとうございました。この資料は次年度活動に向け有効的に活用させていただきます。

平成25年度 P T A 活動最終報告 (提出期限3月14日)

学校名 吉原第三中学校 会長名 茂泉 芳嗣

平成25年度重点活動の具体的な取り組み内容

- ・ P T A活動の活発化
- ・ 豊丘村勤労体験学習 30 周年に向けての準備

取り組みの効果

①. 有 2. 無 (なぜ効果がでなかったのかを - 反省点 - に記入)

－具体的な効果－

- ・ P T A活動の活発化については、各専門部の活動に対して保護者の協力の下、おおむね成功した。反省点については、来年度へ引き継ぐことができた。
- ・ 豊丘村勤労体験学習 30 周年に向けては、準備委員会を設け、専門部ごとに役割分担を決めて、来年度の準備を進めることができた。各専門部で立案し、互いに連絡調整を行い、来年度への引き継ぎも行うことができた。本年度は、豊丘担当部の負担軽減と、豊丘受け入れ農家の皆さんとの交流を深めて行きたいという事から事前打合せ及び反省会への参加を保護者全員を対象として募集をさせていただいた。沢山の参加とは言えなかったが、参加して下さった皆さんと共に豊丘の皆さんと子どもたちの話が出来たのはとても有意義だったと感じている。

－反省点－

- ・ P T A活動としては、それぞれの専門部が中心となり無事終えることができたが、活動内容や方法を見直す時期に来ているのではないかと思われる。

－改善案－

- ・ 今までの行事や活動を引き継ぐだけでなく、よりよい活動を目指していきたい。
- ・ 4校(本校、吉原東中、原田小、吉永一小)合同引渡訓練をよい機会として、防災についての取り組みを行っていきたい。

一年間ご協力ありがとうございました。この資料は次年度活動に向け有効的に活用させていただきます。

1. 平成 25 年度重点活動の具体的な取り組み内容

㊦、

生徒数、P T A 会員の減少傾向にある中、前任より引き継ぎ今まで行ってきた行事、事業内容を忠実に引き継ぎ実行する。

㊧、

部会間の格差解消を試みました。

元中 P T A では主な活動の中に廃品回収があります。廃品回収を担当する環境整備部は年 3 回の廃品回収の企画、準備等で部会を多く開き多忙ですが、成人教育部は部長のみが忙しく部員にはこれと言った活動の機会がありません。この部会間の格差をなくすよう、事業のない部には新規事業をするか、多くの事業を抱えている部の一部の仕事を肩代わりするように指示しました。

2. 取り組み効果

㊦、有り

㊧、なし

3. 具体的な効果

㊦、

事業は一度止めてしまうとそれが前例になり再始動は大変難しくなります。一つ一つの行事が中学、P T A にとって何が大切であり、どうして行われてきたかその意義を丁寧に説明し、会員の協力を得ました。

4. 反省点

㊧

部会間格差解消には失敗しました。

他の部の肩代わりについては成人教育の趣旨から外れると断られました。期間中に新規事業を考えるよう指示したところ、年間計画表（スケジュール）にない事業はできないと部の協力を得ることができませんでした。来年度に向けて新規事業をするよう再度指示したところ、仕事がない部だから役員を引き受けた人が多く、協力できないと言われました。

5. 改善案

5 つの部会からなる P T A の組織そのものが、もう機能していないのではないかと。

仕事がないのに名前だけの役員に意味があるのか。少子化で人も少ないことだし、全体に部会を 3 つぐらいに集約してもいいのではないかと。組織は単 P、市 P、県 P、全国 P すべてこうなっているのでしょうか。部会間格差（忙しさ、大変さ）すべての学校が抱えているのでしょうか。教えていただきたいです。

以

平成25年度 P T A 活動最終報告 (提出期限3月14日)

学校名 富士市立吉原東中学校

会長名 窪田 礼彦

平成25年度重点活動の具体的な取り組み内容

○学校行事のサポートと富士市P T A活動への参加

- ・地域行事の参加 (夏祭り出店、文化祭バザー) と子供たちのサポート (姫名の里まつり、ふれあいコンサート、安全パトロール)
- ・学校活動 (古紙回収、P T A新聞、学校花壇の水やり、奉仕作業)

取り組みの効果

1. ① 2. 無 (なぜ効果がでなかったのかを - 反省点 - に記入)

—具体的な効果—

- ・子供たちが地域行事で、大役を無事に務めることができた。
- ・活動ごとに責任を専門部に依頼することによって円滑に作業ができた。

—反省点—

- ・役員以外の父兄への参加を促すようなアピールをもう少しできればよかった。
- ・地域行事に参加する子供たちへの配慮 (姫名の里における食事の件)

—改善案—

- ・反省点の中で挙げた食事の件は、主催者側と相談し良い方法を決定する。

一年間ご協力ありがとうございました。この資料は次年度活動に向け有効的に活用させていただきます。

平成25年度 P T A 活動最終報告 (提出期限3月14日)

学校名 富士市立須津中学校 会長名 小島 美晴

平成25年度重点活動の具体的な取り組み内容

できるだけ多くの方にP T A活動に参加したり、興味を持っていただけたりするように考えて、取り組みを行い、広報活動もした。

① 運動会等の行事における「東日本大震災心のきずな61キャンペーン」

- ・ 文書で協力を要請し、当日は役員が回収活動を行った。
- ・ 結果を学校だよりや、「御礼と報告」の形で連絡した。

② 3年保護者主体でボランティアなどを募り、合唱祭の胸飾りを作成し全校生徒に配布した。

- ・ 厳密には有志による活動だがP T A本部役員の発案により実施し、多くの保護者が参加し、生徒・教師にも好評であった。

③ 「P T A母親委員会」主催の「Xmas デコクッキー教室」などの新しい企画を行った。

④ P T A新聞などをカラーに変え、読みやすくしてアピールした。

取り組みの効果

1. 有 2. 無 (なぜ効果がでなかったのかを - 反省点 - に記入)

— 具体的な効果 —

年度当初、計画的に「興味を持ってもらおう」と計画したわけではないが、活動を行ううちに本部役員のみなさんの中に「多くの人に参加してもらいたい」という気持ちが高まってきた。特に校長先生の「保護者に須津中の良さを知ってもらいたい」という気持ちに応えたいという気持ちがあったからだと思われる。

どの活動もすごく盛り上がった、というわけではないが、地道な活動をいろいろな専門部で継続的に行うことによって協力してくれる人が増えてきた。また、「協力しよう」という気持ちをもっている保護者の人が特定できるようになったことも成果としてあげられる。このような人を通じて人の輪を広げていけるきっかけになればと考えている。

— 反省点 —

「台風」の影響で「P T A奉仕活動」と「P T A学年懇談会」という毎年行っている大きな二つの行事が中止になってしまったことが残念であった。

— 改善案 —

日程等に余裕をもって予備日等も考えて計画することが大切だと感じた。前年度の専門部長がアドバイザー的に副会長として残るが、計画の段階で役員相互のつながりが薄いので、新しい企画に踏み切れないことがある。引継ぎ等を上手にやっていく必要があると感じた。

一年間ご協力ありがとうございました。この資料は次年度活動に向け有効的に活用させていただきます。

平成25年度 P T A 活動最終報告 (提出期限3月14日)

学校名 大淵中学校 会長名 帯金 龍司

平成25年度重点活動の具体的な取り組み内容

- ・成人教育部 PTA 新聞の発行
保護者への教育講演会の実施 (杉井保之氏)
- ・生活指導部 地区巡視および夜間の巡回とパトロール
全生徒と保護者を対象にメンタルトレーニングを開催
- ・環境整備部 古紙と新たにペットボトルの回収事業
校内の草取りと教室のペンキ塗りの美化活動を実施
- ・体育保健部 PTA と教職員の親睦球技大会と PTA の OB との交流会の開催
親子球技大会の開催
- ・母親委員会 朝の登校時における挨拶運動の実施
マドレーヌと古着の販売と卒業生へのコサージュ作り

取り組みの効果

1. 有 2. 無

ー具体的な効果ー

昨年に続き今年もメンタルトレーニングを開催し、2年連続で女子部活動の市長杯を取ることができた。また、今年新たに校内のペンキ塗りをを行い3年生にとっては、新たな気持ちで受験に取り組めたと感じている。

ー反省点ー

PTA 事業の参加者は増えてきたが、いつも参加している人はほぼ同じ面々が多い様に感じる。

生徒の事業への取り組む姿勢に少し積極性が欠けているように思う。

ー改善策ー

PTA 事業の後に交流会などを開き、マンネリ化を防ぐ。

生徒との対話をもち、事業の主旨などの理解を求め、一緒に事業を行うように働きかける。

一年間ご協力ありがとうございました。この資料は次年度活動に向け有効的に活用させていただきます。

平成25年度 PTA 活動最終報告 (提出期限3月14日)

学校名 富士市立富士中学校 会長名 嶋崎 新治

平成25年度重点活動の具体的な取り組み内容

<三校PTA合同講演会>

日時 平成25年5月11日(土)13:30～15:45

場所 富士市交流プラザ 2階多目的ホール

映画上映「ぶたがいた教室」

<PTA教育講演会>

日時 平成25年6月6日(木)19:00～19:30

場所 富士中学校視聴覚室

講師 管理栄養士 塩谷 祐実先生

演題 「知って得する食べ物の話」

<卒業生へのコサージュ作成>

日時 平成25年11月9日(土)、11月13日(水)

<夏季休業中の校舎周辺夜間巡視> 7/21～8/25

土曜日の21時～30分間、中学校校舎、体育館プール周辺のパトロールを実施

<甲子社祭典夜間補導>平成25年8月3日、4日(土・日)

19時30～本町通などパトロール実施

取り組みの効果

1. 有 2. 無 (なぜ効果がでなかったのかを - 反省点 - に記入)

—具体的な効果—

- ・PTA教育講演会を、第2回PTA役員会に合わせて行ったが、役員会であるため約100名ほどの参加者に対して行うことができ、内容も分かりやすく好評であった。例年よりも多くの保護者に対して講演会を行うことができた。
- ・卒業生へのコサージュ作成では、時期を早めに設定したため余裕をもって作成を完了することができた。毎年、手の込んだ素晴らしいコサージュで、生徒・教師にとっても評判がよい。

—反省点—

- ・夏季休業中の校舎周辺夜間巡視で、防球ネットに穴が空いていたのを発見したが現状把握ができていなかったため、いつ穴が空いたのかわからなかった。昨年度の反省でデジカメで撮影する予定だったが、うまくいかなかった。

—改善案—

- ・夏季の夜間パトロールを行う前に、穴の空いた箇所に印を付けておき分かりやすくし、現状をきちんと把握しておく。

一年間ご協力ありがとうございました。この資料は次年度活動に向け有効的に活用させていただきます。

平成25年度 PTA 活動最終報告（提出期限3月14日）

学校名 田子浦中学校

会長名 村 松 真 人

平成25年度重点活動の具体的な取り組み内容

1. 学校、地域、家庭が協力して子どもを守り、育てる活動

- ① 「田子浦地区地域教育連絡協議会」を定期的で開催し、子どもに関する情報交換や協議、勉強会を実施
- ② 「夏休みの夜間巡回」、「体育大会での巡回」を実施

2. 「地区懇談会」の開催

各地区の代表者、学校（各地区担当の先生）、保護者が集い、家庭でのしつけや悩み、学校行事や街の安全対策など、中学生を取り巻くさまざまなことについての意見交換を行った。

取り組みの効果

- ① 有 2. 無（なぜ効果がでなかったのかを - 反省点 - に記入）

—具体的な効果—

- ① 「田子浦地区地域教育連絡協議会」メンバーで子供たちに関する様々な情報を共有することにより、それぞれの組織が子どもたちと関わり、地域全体で子どもを守り、育てる気風が生まれた。
- ② 「田子浦地区地域教育連絡協議会」を毎月開催することで、地域・学校・家庭での連携の強化を図ることができた。
- ③ 「地区懇談会」では、学校や地域がより良くなるための提案や問題提起に関する意見を出し合い活発な意見交換が行えた。
- ④ 大型商業施設の出店やみなと公園の完成などで田子浦地区の環境も変化している。各種巡回を実施し、指導することで、抑止的な効果がでている。

—反省点—

—改善案—

「夏休みの夜間巡回」については、田子浦地区生涯学習推進会や田子浦小学校PTAも日時を変えて取組んでいる。ともに連携して、更に充実した巡回ができるように改善していく。

平成25年度 PTA 活動最終報告 (提出期限3月15日)

学校名 岩松中学校

会長名 笠井 浩

平成24年度重点活動の具体的な取り組み内容

- ・PTA新聞「ゆくて」の発行(年2回)
- ・五団体合同教育講演会への参加
- ・アルミ缶、古紙回収。奉仕作業
- ・あいさつ運動、夜間パトロール
- ・かりがね祭、梅まつりへの参加

取り組みの効果

1. 2. 無 (なぜ効果がでなかったのかを - 反省点 - に記入)

— 具体的な効果 —

- ・校長先生をはじめ教職員の皆様、保護者の皆様、また地域の皆様とのご協力をいただきながら、各事業が予定通り活動することができました。
- ・古紙回収を拠点回収にして行っていたが、昨年度より収益が上がり効果がありました。

— 反省点 —

- ・地区生徒数に偏りがあり、少ない地区では役員が足りない問題が起きている。

— 改善案 —

- ・古紙回収、アルミ缶回収の呼びかけ
- ・理事などの役員数の見直し

一年間ご協力ありがとうございました。この資料は次年度活動に向け有効的に活用させていただきます。

平成25年度 P T A 活動最終報告 (提出期限3月14日)

学校名 富士市立富士南中学校 会長名 高木 豊

平成25年度重点活動の具体的な取り組み内容

1 重点活動

「子ども、地域を巻き込んだ防災活動」

2 具体的な取り組み内容

- 昨年度に引き続き、東北大震災の被災地（宮城県石巻市や東松島市など）の方と、本校代表生徒との交流を図るための支援をした。
- 宮城県女川町にある女川向学館（小中学生に学習指導と心のケアを行う、被災地の放課後学校「コラボ・スクール」）に向けた募金活動を行った。

取り組みの効果

1. 有 2. 無（なぜ効果がでなかったのかを - 反省点 - に記入）

—具体的な効果—

- P T A総会において、被災地を訪れた代表生徒が体験談を発表する機会を設けることによって、P T A会員に交流活動の実態を紹介することができた。
- 入学式や運動会の際に、女川向学館への募金箱を設置し、防災・ボランティアにかかわる協力をお願いしたため、多くのP T A会員に活動を周知することができた。
- 学校行事（「校内防災訓練」）では、地域で防災に尽力されている方々と、被災地で支援活動(避難所運営)の陣頭指揮をとられた石巻西高等学校長、生徒たちとのパネルディスカッションを行った。

—反省点—

- P T A会員に対する、被災地との交流についての情報発信は、昨年度より実施することができた。しかし、さらに多くの方々にP T A活動としての特色をお知らせする工夫をしたい。

—改善案—

- P T A新聞を活用し、事前事後の情報提供をする。
(被災地との交流や、運動会等の学校行事を利用した募金活動の実施)

一年間ご協力ありがとうございました。この資料は次年度活動に向け有効的に活用させていただきます。

平成25年度 P T A 活動最終報告

鷹岡中学校 P T A会長 小山祐輔

◆平成25年度重点活動の具体的な取り組み内容

高校見学会の実施。

通常の学校見学等では見ることができない、生徒たちの普段の学校生活を親の視点から見ることにより、その学校の雰囲気を感じ、より深く学校を知ることができる見学会です。

◆取り組みの効果

参加したメンバーからは、非常に良かったという声が多く聞かれました。

「普段の授業風景を見ることができよかった」、「学校施設説明や先生たちの生徒に対する思いなども聴くことができ大変参考になりました。」、「この学校に通わせたい」など、参加してよかった言う意見が多く大変好評でした。

◆反省点

この活動は今後も続けていきたいと思いますが、見学会の趣旨から平日の実施ということもありなかなか参加人数があつまりにくいのが現状です。ある程度人数が集まらなければ予算的にも厳しくなり継続的な実施が難しくなります。

ただ、実施する価値のあるものですのでP T A会員にはできるだけ参加して頂きたいと考えます。

◆改善案

今後は、参加者募集の通知も工夫して目に留まるような案内を作成したいと思います。さらに、現在2校の見学となっていますがそれを3校に増やしたり、もしくは年1回のところを年2回の実施にする等魅力をアップしていきたいと思います。

平成25年度 P T A 活動最終報告（提出期限3月14日）

学校名 富士市立陽中学校 会長名 辻村 宣明

平成25年度重点活動の具体的な取組内容

成人教育部：P T A しんぶん「陽だまり」年3回発行

母の日、父の日プレゼントづくり

地区文化祭壁新聞づくり

卒業生用コサージュづくり 等

環境整備部：奉仕作業・古紙回収・アルミ缶回収

バザー 等

体育保健部：ファミリーバドミントン大会

岳陽ふれ合い広場

体育大会綱引き・駐車場係

健康に関するセミナー「食育」等

生活指導部：あいさつ運動

下校時に通学路の巡視活動

「かけこみ110番のいえ」依頼

県下一斉補導、広見夏祭りの巡視活動 等

母親委員会：母の日・父の日プレゼントづくり

卒業生へのコサージュづくり 等

会長：3校合同P T A 講演会

取組効果

1. 有 2. 無（なぜ効果がでなかったのかを-反省点-に記入）

－具体的な効果－

活動実績が静岡県P T A 連絡協議会より評価され、第61回静岡県P T A 研究大会浜松大会にて団体表彰された。

P T A 新聞「陽だまり」を年3回実施。内容や紙面が高く評価されて第35回静岡県P T A 広報誌コンクール入賞「努力賞」を受賞した。また、富士市P T A 連絡協議会第37回P T A のつどい「学校紹介コンテスト」において壁新聞が高く評価され、優秀賞を授与した。

－反省点－

更に、活動内容を充実させるために来年度の活動計画を精選して、力の入れどころを明確にしていく。

－改善点－

母親委員会の活動内容を見直して、母親がより活動に参加しやすい体制づくりを考えて改善していく。

平成25年度 P T A 活動最終報告（3月14日）

学校名 富士市立吉原北中学校 会長名 青木 洋

平成25年度重点活動の具体的な取り組み内容

- ①7月に行われた思春期講座では、体育保健部員が一緒になって参加し、命の大切さについて考えることができた。
- ②年3回実施した古紙回収活動では、環境整備部員とP T A三役に加え、多くの生徒が参加した。
- ③毎月15日を基準に、朝のあいさつ運動をおこなった。生活指導部員に加え、P T A三役も一緒になって参加した。

取り組みの効果

1. ④
2. 無（なぜ効果がでなかったのかを - 反省点 - に記入）

－具体的な効果－

- ①学校中心に行っていた活動であったが、P T A部員が参加することで、この時期に行われる思春期講座の重要性を保護者にも感じとってもらうことができた。
- ②3回とも、多くの生徒が参加し、高い意識をもって活動に参加することができた。P T A役員と一緒に、ともに汗をかき、よい雰囲気ですべてを終えることができた。
- ③元気にあいさつができる生徒がいる一方で、気恥ずかしそうにあいさつをする生徒も多く、あいさつの大切さや難しさを感じることもできた。

－反省点－

- ①もう少し早い段階で役員に呼びかけできていたら、多くの協力を得られたように感じる。
- ②今後とも継続をしていきたい活動である。
- ③三役が中心で一般の生活指導部の役員の参加が少なかったため、来年度、改善していきたいと考えている。

－改善案－

- ①来年度は、年度初めの専門部会の計画段階で、部員に声をかけていきたい。
- ②環境整備部の活動である奉仕作業については、全校生徒が参加するものの、活動内容によっては、活動意欲に差が生まれてしまっている。そのための対応策を考えていきたい。
- ③当番制などにより、生活指導部の役員の参加を促していく。

一年間ご協力ありがとうございました。この資料は次年度活動に向け有効的に活用させていただきます。

平成25年度 PTA 活動最終報告（提出期限3月14日）

学校名 富士市立富士川第一中学校 会長名 佐野 幸二

◎平成25年度重点活動の具体的な取り組み内容

スローガンである『ふれあいはあいさつから』を基軸に、学校・家庭・地域の方々のコミュニケーションを深め、より一層強い連携の下、子供たちの為、楽しく実りのあるPTA活動に努めた。

〈主な活動報告〉

- ・本部 高校説明会開催（7月 公立・私立高校を含む8校） 市P連協議会、会長会参加 市P連協議会各種行事参加
- ・環境整備部 廃品回収（年2回） 愛校作業
- ・生活指導部 交通安全挨拶運動（年2回） 下校時安全指導 地域防災訓練への参加呼びかけ
- ・体育保健部 ニュースポーツ教室 薬学講座 体育祭PTA参加種目の実施 喫煙防止講座 思春期講座
- ・成人教育部 PTA新聞発行（年3回） 体育祭協力
- ・母親委員会 卒業生のコサージュ作成 市P連母親委員会参加

◎取り組みの効果

1. 有 2. 無（なぜ効果がでなかったのかを - 反省点 - に記入）

- 具体的な効果 -

例年実施している高校説明会を昨年同様7月に早め、また招待校を増やした結果、大勢の生徒・保護者の皆様に参加して頂き、大変有意義な会になった。

今年度の廃品回収の収益が昨年同様とはいかなかったが、次年度も継続することによりその収益の今後の活用が期待される。

- 反省点 -

PTA活動全般で昨年同様、参加者が母親中心であり、父親の参加が少なく、全体の参加者数も少なかったことで、役員・部員の負担を軽減することができなかった。

- 改善点 -

PTA活動及び行事を行うにあたって、事前の保護者参加への周知徹底、また本部役員並び部員全員での呼びかけを徹底して行くことを確認した。

今後の各専門部会の運営についても、その機会を少しでも増やし、限られた時間の

中で部員同士、活発な意見を出し合い、より良い活動計画を策定し、多くの会員に参加して頂けるよう専門部間の連携を強化して行く事も確認した。

平成25年度 P T A 活動最終報告 (提出期限3月14日)

学校名 富士川第二中学校

会長名 佐野 幸弘

平成25年度重点活動の具体的な取り組み内容

- ・各専門部の活動の拡充
- ・「二中フェスタ」を基盤としたP T A活動の充実。

取り組みの効果

1. 有
 2. 無 (なぜ効果がでなかったのかを - 反省点 - に記入)
- 具体的な効果—

・各専門部の活動を精選し、内容をより充実させたことにより、一つひとつの活動の参加人数が増加し、活動を広げることができた(あいさつ運動、高校見学、みそづくり講座、給食試食会、救急救命講座など)。親子での参加率も増加。

・毎年行っている、9月の親子奉仕活動終了後の二中フェスタを、今年度は、本部役員だけでなく、各専門部での担当部分を増やした。それにより、それぞれの活動がより充実し、盛況であった。

—反省点—

—改善案—

一年間ご協力ありがとうございました。この資料は次年度活動に向け有効的に活用させていただきます。